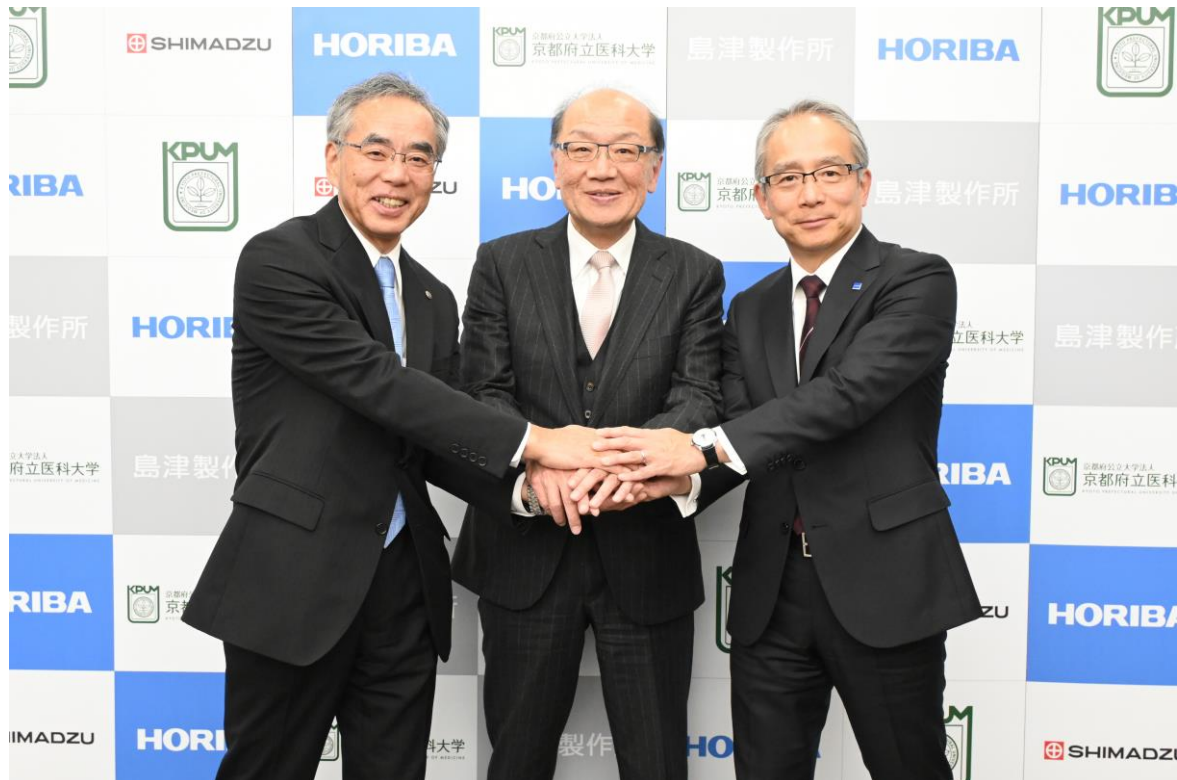


ケ－ミクス
京都府立医科大学「産学公連携機構『K-MICS』」が
京都創業企業2社と初の包括連携協定を締結

～研究成果の社会実装と地域社会課題の解決に向けた連携事業を始動～

- 京都府立医科大学（以下「府立医大」という。）は、イノベーティブな研究人材の育成と持続可能な研究・臨床環境の整備、研究成果の社会実装のため産学公連携機構「KPUM Medical Innovation Core for Society」（以下「K-MICS」という。）を2024年4月に設立しました。
- K-MICSでは、企業、他大学、金融機関や行政等の地域の多様なステークホルダーとの連携を通じて、研究の社会実装による健康・医療・福祉分野の社会課題解決や未来医療創出を通じた地域社会への貢献に向けた事業の加速化を目指しております。
- この度、京都創業のグローバル企業である島津製作所及び堀場製作所の2社からK-MICSへの参画に賛同いただいたことから、初となる包括連携協定を両社と府立医大とがそれぞれ締結し、連携事業を始動していくこととなりました。



（左から 株式会社島津製作所 代表取締役社長 山本靖則 氏、京都府立医科大学 学長 夜久 均 氏、株式会社堀場製作所 代表取締役社長 足立正之 氏）

【産学公連携機構「K-MICS」に関する概要】

1 設立趣旨

府立医大は、150年余の長きにわたり、「世界トップレベルの医学を地域へ」を理念に、研究・臨床・教育において卓越した成果を上げ、地域社会からの信頼を築くことに力を注いでまいりました。府立医大が今後も「未来の医学・医療」において、新しい価値を創造し、持続的に社会的責務を果たし続けるためには、学術的成果をより確実に、迅速に社会に届けることが重要ですが、これは大学だけの力で成し遂げられるものではありません。

そこで、府立医大では、企業、他大学、金融機関や行政等と連携し、広範な協力体制のもとで、イノベーティブな研究人材の育成と持続可能な研究・臨床環境の整備、研究成果の社会実装のための産学公連携プラットフォームとして、2024年4月1日にK-MICSを設立いたしました。

2 ミッション・ビジョン

<ミッション>

健康・医療・福祉分野において研究力を基盤とする社会貢献を通して、「地域社会からの信頼」を積み重ね、地域社会、日本、そして世界に、医学を通して貢献する。

<ビジョン>

健康・医療・福祉分野の社会課題解決のため、未来医療技術の社会実装に向けて持続的な共創を実現する。

<ミッション・ビジョンを実現するためのロードマップ>

- ・企業や自治体等との産学公連携および他大学や研究機関等との学学連携の推進による先進的研究を展開するための研究・人材育成基盤の整備及び研究マネジメント支援体制の再構築
- ・産学公連携によるオール京都体制での未来医療技術・医薬品・医療システム等の開発とその社会実装
- ・未来医療技術・医薬品・医療システム等の社会実装の実現と地域医療への還元

3 主な取組

今後、産学公のご協力のもとで、次の事業を展開してまいります。

(1) 人材育成

- ・ピッチイベント等の企画実行を通じたネットワーキング（かくせいじゅく 覚生塾）
- ・企業研究者・知財専門家等によるセミナーの企画開催（覚生塾）

(2) 研究基盤強化

- ・研究開発提案コンペによる産学連携研究への研究助成
- ・包括連携企業の分析解析サポート活用による研究加速化
- ・基礎研究も含めた多様性確保と国際的評価向上に向け研究環境整備

(3) 支援体制構築

- ・リサーチアドミニストレーターの増員拡充による支援強化
- ・社会実装、産学官学共同研究に必要な知財戦略の体制強化

【島津製作所、堀場製作所との包括連携協定・連携事業の概要】

1 包括連携協定締結の概要

京都創業のグローバル企業である島津製作所及び堀場製作所の2社から、K-MICS の設立趣旨に賛同をいただいたことから、K-MICS に関しては初となる包括連携協定を2024年6月25日付で、島津製作所と府立医大、堀場製作所と府立医大とでそれぞれ締結いたしました。

<包括連携協定における連携・協力事業>

- ・人材育成等を目的として設置する連携講座「覚生塾」の運営及び相互人材交流
- ・研究成果の社会実装
- ・K-MICS の目的達成のために設置する戦略的社会連携推進基金の活用
- ・その他、協定の目的を達成するために必要な事業

2 主な連携事業

(1) 研究開発提案コンペティション

島津製作所と府立医大、堀場製作所と府立医大とで、それぞれ研究テーマを設定し、府立医大研究者から広く研究開発提案を公募し、社会実装に向けた産学連携研究に発展しうる研究開発を支援してまいります。

<コンペの概要>

研究費：1件 200万円 採用件数：各社2件（計4件）

研究期間：2025年4月1日～2027年3月31日（最長2年）

(2) 連携講座「覚生塾」

連携講座「覚生塾」のピッチイベントやセミナーにおいて、島津製作所ならびに堀場製作所の社員の参加や両社からの講師の派遣による府立医大の研究者の人材育成を行うとともに、塾を通じた人材交流や連携強化を図ってまいります

問い合わせ先

企画広報課 担当：堤

メール：kouhou@koto.kpu-m.ac.jp

電話：075-251-5804